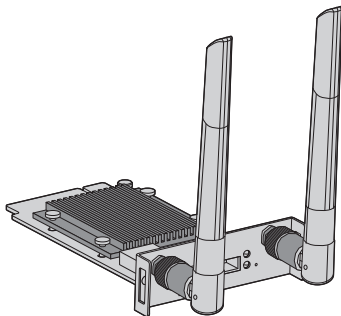


Panasonic®

取扱説明書 基本ガイド

ワイヤレスプレゼンテーションシステム受信ボード 業務用

品番 TY-SB01WP



PressIT

* PressIT は「Wireless Presentation System」の愛称です。

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（2～4 ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。
お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

日本語

DA0121TS0 -PB

安全上のご注意	2
使用上のお願い	5
各部の名称	6
受信ボード取付方法	7
基本的な使い方	8
送信機の増設方法（ペアリング）	10
設定	12
無線 LAN について	17
セキュリティに関するお願い	18
保証とアフターサービス	19
仕様	21

DPQX1531ZA/X1

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

フラットパネルディスプレイ本体への本製品の取り付けや取り外しの際は、電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください



感電の原因となります。

電源プラグ
を抜く

本製品を分解したり、改造しないでください



火災・感電・動作不良の原因となります。

分解禁止

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグ
を抜く



警告

フラットパネルディスプレイ本体への本製品の取り付けや取り外しは、専門の技術者または販売店にご依頼ください



取り付けが不完全ですと故障・感電の原因となります。

- ご使用を終了した製品は、工事専門業者にご依頼のうえ速やかに撤去してください。

心臓ペースメーカーの装着部位から 15cm 以上離して使用してください



電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

航空機内で使用しないでください



運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しないでください



本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

病院内や医療機器のある場所では使用しないでください



本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

ぬらしたりしないでください



火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止



温度の高い所、湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かないでください



火災・感電の原因となることがあります。

直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かないでください



内部部品が劣化するほか、火災の原因となることがあります。

使用上のお願い

- 本製品は、当社製ディスプレイに取り付けて使用するワイヤレスプレゼンテーションシステム受信ボードです。
- 本製品には直接、手を触れないでください。静電気が流れ、部品が破壊される場合があります。また静電気は衣服や人体からも発生するため、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後でおこなってください。

本取扱説明書に記載されているイラスト、説明図などはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

詳しい使用方法について

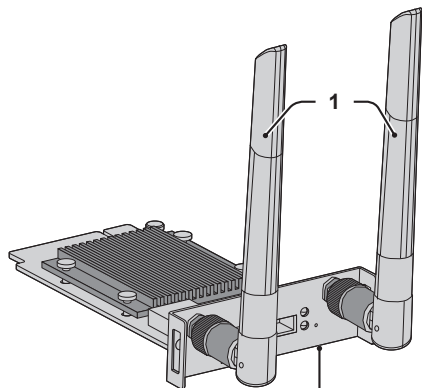
詳しい使用方法については取扱説明書「詳細編」をお読みください。

取扱説明書「詳細編」は下記の URL からダウンロードしてください。

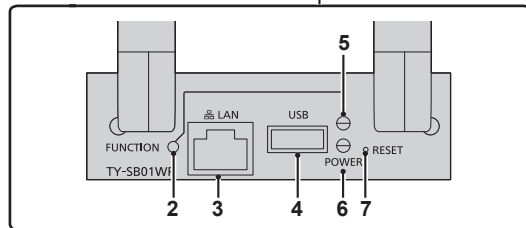
(https://biz.panasonic.com/jp-ja/pressit_resources)

本製品に対応するディスプレイの詳しい使用方法については、ディスプレイの取扱説明書をお読みください。

各部の名称



▼ 接続端子 / 操作部



1 アンテナ

▼ 接続端子 / 操作部

2 FUNCTION ボタン

USB メモリーにペアリングファイルを保存するとき
に使用します。

3 LAN 端子 (RJ45)

ネットワークに接続して本機の設定を変更します。

4 USB 端子 (Type-A)

ペアリングするときには送信機や USB メモリーを
接続します。
HID 機器 (マウス・タッチモジュール) を
接続して使用します。

5 FUNCTION LED

ペアリングの状態を表示します。

6 電源ランプ

電源の状態を表示します。

7 リセットボタン

本機を工場出荷時の状態に戻します。
5 秒以上押すとリセットを開始します。

受信ボード取付方法

下記の取付方法の説明は、フラットパネルディスプレイ SQ1 シリーズの例です。

フラットパネルディスプレイ本体への本製品の取り付けや取り外しは、専門の技術者または販売店に依頼することをお勧めします。静電気などにより故障が発生することがあります。販売店にご相談ください。

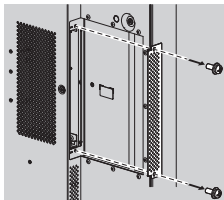
以下の手順で行ってください。

お願い

- 必ずディスプレイ本体および接続機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルをディスプレイ本体から外してください。
- 受信ボードの取り外し、取り付け時に金具でバックカバーや表示シートに傷を付けないようにしてください。

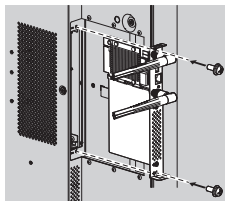
1 ねじ 2 本を外し、ディスプレイ本体からスロットカバーまたは受信ボードを取り外す

受信ボードを取り外す際は、受信ボードの取っ手を持ち、ゆっくりと矢印方向に引き抜いてください。



2 本体スロットに受信ボードを挿入し、ねじ 2 本を締める

手順 1 で外したねじ (2 本) で固定してください。



- 締め付けトルクは $0.5\text{N} \cdot \text{m}$ 以下を目安として締め付けてください。

お知らせ

- 別の受信ボードから本製品に交換する場合、交換された受信ボードは、修理・サービスを受けられるときに必要ですので、お客様にて保管してください。

基本的な使い方

受信ボード

- 1 ディスプレイの電源を入れます。
- 2 ディスプレイの入力を SLOT に切り換えます。
- 3 受信ボードと送信機をペアリングします。
(初めて接続する場合 10 ページ)
- 4 ディスプレイに待機画面が表示されたら、受信ボード側の準備は完了です。

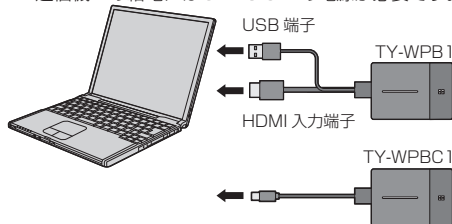


待機画面

送信機

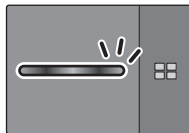
- 1 送信機の USB 端子と HDMI 入力端子を映像出力機器に接続します。

- 送信機への給電には 5 V/0.9 A の電源が必要です。

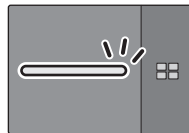


TY-WPBC 1 の場合は USB 端子 (Type-C) を DisplayPort Alt モードに対応した映像出力機器に接続します。

- 2 メイン LED は赤色点滅 (接続中) → 白色点灯 (待機中) に変わります。



赤色点滅 (接続中)



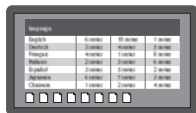
白色点灯 (待機中)

3 送信機のメインボタンを押す。

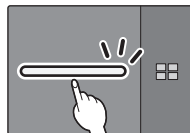
映像が表示されます。



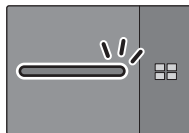
待機画面



全画面表示



白色点灯 (待機中)



緑色点灯 (表示中)

- ▶ もう一度メインボタンを押すと
メインLEDは白色に変わり、待機状態に戻ります。

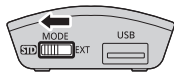
(画面も待機画面に戻ります。)

- 複数の送信機を使用した場合は、メインボタンを押した送信機の映像に切り換わります。

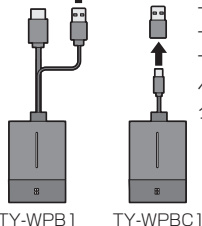
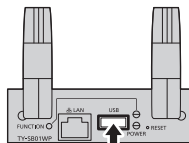
送信機の増設方法（ペアリング）

受信ボードと送信機を接続してペアリングする

1 モードスイッチを STD 側にする。



2 送信機の USB 端子を受信ボードの USB 端子に接続する。



TY-WPBC1 の接続には、
TY-WP2BC1/
TY-WPBC1 に付属する
ペアリング用変換アダプ
ターが必要です。

しばらく待つと受信ボードの FUNCTION LED が白色に点滅し、自動的にペアリングが開始されます。待機画面に「Pairing...」（ペアリング中）と表示されます。

3 ペアリング完了

「Pairing OK」と表示され、受信ボードの FUNCTION LED が白色に点灯します。



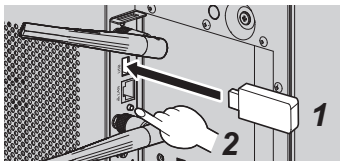
4 送信機の USB ケーブルを受信ボードから外す。

USB メモリーにファイルを保存して ペアリングする

対応デバイスについて

- 市販の USB メモリーに対応しています。(セキュリティー機能がついたものは非対応)
- FAT16 または FAT32 でフォーマットしたものの以外は使用できません。
- USB の最大メモリーサイズは、32GB です。
- シングルパーティション構成にのみ対応しています。

1 USB メモリーを受信ボードの USB 端子に接続する。

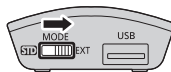


2 FUNCTION ボタンを押す。

FUNCTION LED は白色に点灯し、USB メモリーにペアリングファイルが保存されます。

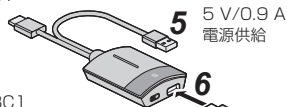
3 USB メモリーを抜く。

4 モードスイッチを EXT 側にする。

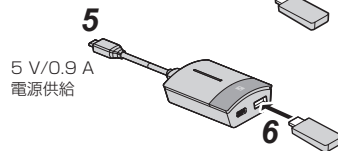


5 送信機に電源供給する。

TY-WPB1



TY-WPBC1



6 USB メモリーを送信機の USB 端子に接続する。

7 ペアリング完了

送信機のメイン LED が白色点灯します。

8 USB メモリーを送信機から外す。

設定

「初期設定」メニュー（ディスプレイ設定）

本製品を対応ディスプレイに接続して、ディスプレイの「初期設定」メニューを設定すると、以下の機能をご利用になれます。

ここではディスプレイ SQ1 シリーズでの各種設定を説明しています。その他の機種の設定についてはパナソニックの情報サイトをご覧ください。

パナソニック社製ディスプレイとの連携機能

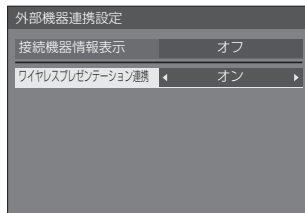
本機に対応したパナソニック社製ディスプレイと受信ボードを接続し、電源をオンするだけで、連携した動作が可能です。（「ワイヤレスプレゼンテーション連携」を「オン」に設定する必要があります。）

次の各設定メニューで連携機能の詳細を設定します。

■外部機器連携設定

外部接続機器との連携について設定します。

「外部機器連携設定」サブメニュー画面



●接続機器情報表示

HDMI 端子と SLOT に接続されている機器情報の表示 / 非表示を設定します。

オフ： 接続機器情報が表示されません。

オン： 以下のように、接続機器情報が表示されます。



お知らせ

- 信号の情報または HDMI-CEC の情報のうち取得できた内容を表示します。
- 取得できた先頭の 16 文字までを表示します。

● ワイヤレスプレゼンテーション連携

本製品とディスプレイとの連携について設定します。

オフ： 本製品と連携しません。

オン： 本製品と連携します。

お知らせ

- 受信ボードが接続されている場合に連携機能が働きます。
- 以下の機能が固定されます。
本機能を「オン」から「オフ」に切り換えても、これらの設定は保持されます。また、各設定メニューで変更することは可能です。
 - 「映像メニュー」が「グラフィック」に固定されます。
 - 「HDMI-CEC 制御」が「有効」、「ディスプレイ → 機器」が「電源オフ / オン」、「機器 → ディスプレイ」が「電源オフ / オン」に固定されます。
 - 「クイック起動」が「オン」に固定されます。
- 「オフ」に設定した場合でも、HDMI-CEC 機能は動作します。

■ ワイヤレスプレゼンテーション設定

お知らせ

- メニューの設定が反映されるまでに5秒程度かかる場合があります。
- 「ワイヤレスプレゼンテーション設定」サブメニュー画面



● 背景色設定

黒： 待機画面、無信号映像の背景色を黒にします。

青： 待機画面、無信号映像の背景色を青にします。

お知らせ

- Web 設定画面の「マイスクリーン」機能で映像を変更した場合、本設定は反映されません。

● 日時表示設定

待機画面の年月日の表示形式を指定します。

Y-M-D 例：2021-08-24

Y/M/D 例：2021/08/24

Y.M.D 例：2021.08.24

D-M-Y 例：24-08-2021

D/M/Y 例：24/08/2021

D.M.Y 例：24.08.2021

M-D-Y 例：08-24-2021

M/D/Y 例：08/24/2021

M.D.Y 例：08.24.2021

M D,Y 例：08 24,2021

オフ： 待機画面に日時表示をしません。

お知らせ

- 「オフ」に設定した場合は、本システムの次回起動時から設定が反映されます。
- 本メニュー項目は、Web 設定画面にも同様のメニューがありますが、ディスプレイ側の設定が優先されるため、次回起動時にディスプレイ側の設定値が反映されます。

● 言語連動

有効： 待機画面、無信号映像、Web 設定画面をディスプレイの「表示言語切換」で設定した言語にします。

無効： 待機画面、無信号映像、Web 設定画面を Web 設定画面の「言語」で設定した言語にします。

■ HDMI-CEC 設定

HDMI-CEC 機能について設定します。

「HDMI-CEC 設定」サブメニュー画面

HDMI-CEC 設定	
HDMI-CEC 制御	有効
HDMI 1	----
HDMI 2	----
SLOT	----
HDMI-CEC 操作	
MENU コード	1
連動機能	
ディスプレイ → 機器	無効
機器 → ディスプレイ	無効

● HDMI-CEC 制御

HDMI-CEC 機能の有効 / 無効を設定します。

無効： HDMI-CEC 制御を無効にします。

有効： HDMI-CEC 制御を有効にします。

お知らせ

- 「有効」に設定することで、本機とディスプレイの HDMI-CEC 機能が有効になります。

● SLOT

「PressIT」と表示されます。

● MENU コード

本システムには割り当てるコードはありません。

● ディスプレイ → 機器

ディスプレイから HDMI-CEC 対応機器への連動制御の有効 / 無効を設定します。

無効： ディスプレイから機器への連動制御を無効にします。

ディスプレイの電源状態の変化で機器の電源状態は変化しません。

電源オフ： ディスプレイの電源オフ（スタンバイ）により、HDMI 1、HDMI 2 または SLOT 端子に接続されているすべての機器を電源オフ（スタンバイ）にします。電源オン動作には連動しません。

電源オフ / オン： ディスプレイの電源オフ（スタンバイ） / オン動作に機器が連動してオフ（スタンバイ） / オンになります。

● 機器 → ディスプレイ

HDMI-CEC 対応機器からディスプレイへの連動制御の有効 / 無効を設定します。

無効： 機器からディスプレイへの連動制御を無効にします。

機器の電源状態の変化でディスプレイの電源状態は変化しません。

電源オン： 機器の電源オンでディスプレイの電源をオンし、その機器の入力（HDMI1 / HDMI2 / SLOT）に切り換えます。

電源オフ / オン： 機器の電源オフ / オンにディスプレイの電源が連動します。

■ 起動設定

電源「入」時の各種設定を行います。
「起動設定」サブメニュー画面

起動設定	
スタート入力設定	オフ
電源復帰モード	ラストメモリー
スタート音量設定機能	オフ
スタート音量設定	0
起動遅延制御	オフ
お知らせ(無操作自動オフ)	オフ
お知らせ(パワーマネージメント)	オフ
クイック起動	オフ

● クイック起動

電源「入」時、素早く電源オンさせる機能です。
オフ： 電源「入」時に通常通り電源オンします。
オン： 電源「入」時に素早く電源オンします。

お知らせ

- 本設定が「オン」の場合、スタンバイ時の消費電力が高くなります。
- 本設定が「オン」のとき、スタンバイ状態では電源ランプは橙(赤 / 緑)色に点灯します。

■ SLOT 設定

SLOT について設定します。
「SLOT 設定」サブメニュー画面

SLOT 設定	
SLOT 情報	
SLOT 電源連動	オフ
SLOT スタンバイ	オン
SLOT 電源オン	
SLOT 強制終了	

● SLOT スタンバイ

スタンバイ時の SLOT への電源供給状態を設定します。
オフ： リモコンなどで電源オフ時、SLOT に電源を供給しません。
オン： リモコンなどで電源オフ時、SLOT に電源を供給します。

お知らせ

- 「SLOT スタンバイ」が「オン」の場合は、スタンバイ状態時の電源ランプは、橙(赤 / 緑)色に点灯します。
- 「HDMI-CEC 制御」が「有効」の場合、本メニューはグレー表示になり設定できません。(P. 15 ページ)

無線 LAN について

無線 LAN は、5 GHz 帯域の電波を使用します。
下記の内容を十分理解してご使用ください。

本機は、屋内で使用してください。

- 5 GHz 帯無線装置を屋外で使用することは、電波法で禁止されています。

本機の近くでは、携帯電話・テレビ・ラジオをできるだけ使用しないでください。

- 携帯電話・テレビ・ラジオなどは、本機と違う帯域の電波を使用しておりますので、無線 LAN の通信や、これらの機器の送受信には影響ありません。しかし、本機からの電波により、音声や映像にノイズが発生することがあります。

鉄筋・金属・コンクリートなどは、無線 LAN 通信の電波を通しません。

- 木材やガラス（金属メッシュ入りガラスを除く）などの壁や床を通して通信することはできますが、鉄筋・金属・コンクリートなどの壁や床を通して通信することはできません。

放送局や無線機からの強い電波により、正常に動作しない場合があります。

- 近くに強い電波を発生する設備や機器がある場合は、それらの機器から十分に離して設置してください。

国外での取り扱いについて

- 本機は、お買い求めの国または地域からの持ち出しが禁止されていますので、お買い求めの国または地域でのみ使用してください。また、無線 LAN を使用できるチャンネルや周波数は国や地域により制限があります。

セキュリティに関するお願い

本機をご使用になる場合、次のような被害に遭うことが想定されます。

- 本機を経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
- 悪意の第三者による本機の不正操作
- 悪意の第三者による本機の妨害や停止

セキュリティ対策を十分に行ってください。

無線 LAN 製品ご使用時における セキュリティに関するご注意

- 無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューター等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
 - 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
 - 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）

特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

- 本来、無線 LAN アダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
- 無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。セキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN 機器をご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定を、各々の無線 LAN 機器の取扱説明書に従って行ってください。
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解のうえ、ご使用ください。
本機を無線 LAN で使用する際のセキュリティ設定について、お客様ご自身で対処できない場合には、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

- セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼されるとき

組み合わせをされた機器の「取扱説明書」もよくお読みのうえ調べていただき、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるときご連絡いただきたい内容

ご氏名・ご住所・電話番号

製品名・品番・お買い上げ日

故障または異常の内容

訪問ご希望日

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック 業務用ディスプレイサポートセンター

電話 フリーダイヤル



携帯-PHS OK

0120-872-002

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付時間：月～金（祝日と弊社休業日を除く）

9:00～17:30（12:00～13:00は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは

<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/supportcenter/>
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

仕様

品番	TY-SB01WP
製品名	ワイヤレスプレゼンテーションシステム 受信ボード
映像出力	HDMI × 1 (HDCP1.4)
出力解像度	1920 x 1080/60p、 3840 x 2160/30p (最大)
同時接続数	32
ワイヤレス通信規格	IEEE802.11a/n/ac Bluetooth (GFSK, $\pi/4$ -DQPSK, 8DPSK)
データレートワイヤレス	867 Mbps (最大)
周波数帯域	5 GHz (5.150 GHz ~ 5.250 GHz)
セキュリティ	WPA/WPA2
到達距離	最大 30 m (見通しの良い電波条件の良いところ)
FUNCTION LED	
白色点滅	ペアリング中
白色点灯	ペアリング完了
LAN 端子	RJ45 × 1 10BASE-T/100BASE-TX/ 1000BASE-T 対応
USB 端子	USB コネクタ × 1、Type-A
外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行)	82 mm × 25 mm × 122 mm (アンテナを含まない)
質量	約 125 g

ソフトウェアライセンス

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社（パナソニック）が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LIBRARY GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (LGPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (6) GPL V2.0、LGPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記(3)～(6)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、本製品の Web 設定画面からの所定の操作によって [ソフトウェアライセンス] の選択により表示されるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口：oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- USB Type-C および USB-C は USB Implementers Forum の商標または登録商標です。
- PressIT はパナソニック株式会社の商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

■ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内のみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

パナソニック株式会社
コネクティッドソリューションズ社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

© Panasonic Corporation 2021

日本語

中国印刷